

マルセル・キースリッヒ公開講座

～協定校モーツァルテウム大学との国際交流プログラム～



Marcel Kieslich

2023年5月15日(月) 15:00～

神戸女学院大学 音楽館ホール (入場無料)

「門戸厄神」下車 徒歩10分 お車でのご来場はご遠慮ください

お問い合わせ: 神戸女学院大学 音楽学部 Tel: 0798-51-8550

◆講演テーマ◆

テクノロジーと芸術

～モーツァルトとその音楽の再体験～

通訳: 渡辺玲子

◆ マルセル・キースリッヒ (Marcel Kieslich)

1990年生まれ

ウィーンとモントリオール、エルランゲンで演劇メディア論を学ぶ。学士課程を修了した後、2年間ベルリンのレーニン広場シャウビューネ劇場にて助監督を務める。

キースリッヒの劇場哲学研究の焦点はテクノロジーの哲学という分野で、学位論文「Informed Indeterminacy (情報化された不確定性)」において科学的かつ芸術的に取り組んでいる。

劇場哲学的な展望は劇場ロボット工学である。

現在ザルツブルクのモーツァルテウム大学にて博士課程に在学中で、第三者の助成金によるプロジェクト「Spot on Mozart」に関わっている。